

令和6年度 下半期
四国中央市工業用水道事業
業務状況説明書

令和6年10月 1日から

令和7年 3月31日まで

四国中央市水道局

目 次

令和6年度下半期（令和6年10月1日～令和7年3月31日）の業務の状況

1	事業の概況	1
2	経理の状況	1
	予算の執行状況	1
	(1) 収益的収入及び支出	1
	(2) 資本的収入及び支出	2

予算の概要及び事業の経営方針

3	予算の概要及び事業の経営方針	2
---	----------------------	---

1 事業の概況

	給水事業所数 (令和7年3月31日現在)	年間総責任給水量	一日平均責任給水量
新宮工業用水道	32 工場	94,553,250 m ³	259,050 m ³
柳瀬工業用水道	18 工場	76,504,000 m ³	209,600 m ³
富郷工業用水道	25 工場	38,051,250 m ³	104,250 m ³

2 経理の状況

予算の執行状況

(1)収益的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	執行済額 (B) 円	執行率 (B/A) %
新宮工業用水道事業収益	1,071,900,000	966,337,337	90.2
営業収益	992,893,000	886,180,009	89.3
うち給水収益	898,888,000	884,785,275	89.4
営業外収益	78,997,000	80,157,328	101.5
特別利益	10,000	0	0.0
柳瀬工業用水道事業収益	204,000,000	184,442,783	90.4
営業収益	192,106,000	171,818,503	89.4
うち給水収益	191,970,000	171,813,207	89.5
営業外収益	11,884,000	12,624,280	106.2
特別利益	10,000	0	0.0
富郷工業用水道事業収益	2,239,500,000	2,019,023,394	90.2
営業収益	2,014,837,000	1,794,442,646	89.1
うち給水収益	1,997,242,000	1,780,329,375	89.1
営業外収益	224,653,000	224,580,748	100.0
特別利益	10,000	0	0.0
収入合計	3,515,000,000	3,169,803,514	90.2
新宮工業用水道事業費用	932,799,000	738,598,130	79.2
営業費用	869,648,000	690,822,947	79.4
営業外費用	60,608,000	47,775,183	78.8
特別損失	110,000	0	0.0
予備費	2,433,000	0	0.0
柳瀬工業用水道事業費用	159,600,000	118,927,261	74.5
営業費用	143,617,833	105,495,094	73.5
営業外費用	13,432,167	13,432,167	100.0
特別損失	110,000	0	0.0
予備費	2,440,000	0	0.0
富郷工業用水道事業費用	1,883,800,000	1,756,094,705	93.2
営業費用	1,589,427,000	1,488,223,655	93.6
営業外費用	292,101,000	267,871,050	91.7
特別損失	110,000	0	0.0
予備費	2,162,000	0	0.0
支出合計	2,976,199,000	2,613,620,096	87.8

(2) 資本的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	執行済額 (B) 円	執行率 (B/A) %
収入合計	0	0	—
新宮工業用水道事業 建設改良費	600,000	315,700	52.6
柳瀬工業用水道事業 建設改良費	80,000,000	0	0.0
富郷工業用水道事業 建設改良費	20,000,000	0	0.0
企業債償還金	1,129,120,000	1,129,119,173	99.9
予備費	4,280,000	0	0.0
支出合計	1,234,000,000	1,129,434,873	91.5

3 予算の概要及び事業の経営方針

(総則)

第1条 令和7年度四国中央市工業用水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水事業所数

ア 新宮工業用水道	32 工場
イ 柳瀬工業用水道	18 工場
ウ 富郷工業用水道	25 工場

(2) 年間総責任給水量

ア 新宮工業用水道	94,553,250 m ³
イ 柳瀬工業用水道	76,504,000 m ³
ウ 富郷工業用水道	38,051,250 m ³

(3) 一日平均責任給水量

ア 新宮工業用水道	259,050 m ³
イ 柳瀬工業用水道	209,600 m ³
ウ 富郷工業用水道	104,250 m ³

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 新宮工業用水道事業収益	1,072,600 千円
第1項 営業収益	1,043,030 千円
第2項 営業外収益	29,560 千円
第3項 特別利益	10 千円
第2款 柳瀬工業用水道事業収益	204,900 千円
第1項 営業収益	202,106 千円
第2項 営業外収益	2,784 千円

第3項 特別利益	10千円
第3款 富郷工業用水道事業収益	2,234,300千円
第1項 営業収益	2,111,360千円
第2項 営業外収益	122,930千円
第3項 特別利益	10千円
合計	3,515,400千円

支 出

第1款 新宮工業用水道事業費用	929,200千円
第1項 営業費用	866,542千円
第2項 営業外費用	60,045千円
第3項 特別損失	110千円
第4項 予備費	2,503千円
第2款 柳瀬工業用水道事業費用	144,600千円
第1項 営業費用	134,338千円
第2項 営業外費用	7,678千円
第3項 特別損失	110千円
第4項 予備費	2,474千円
第3款 富郷工業用水道事業費用	1,912,700千円
第1項 営業費用	1,614,104千円
第2項 営業外費用	296,330千円
第3項 特別損失	110千円
第4項 予備費	2,156千円
合計	2,986,500千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,056,700千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 13,233千円、減債積立金 18,300千円、建設改良積立金 105,825千円、過年度分損益勘定留保資金 584,165千円及び当年度分損益勘定留保資金 338,177千円で補てんするものとする。）。)

支 出

第1款 資本的支出	1,059,700千円
第1項 新宮工業用水道事業建設改良費	38,569千円
第2項 柳瀬工業用水道事業建設改良費	107,010千円
第3項 富郷工業用水道事業建設改良費	0円
第4項 企業債償還金	909,805千円
第5項 予備費	4,316千円
(一時借入金)	

第5条 一時借入金の限度額は、800,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定め

る。

(1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の
流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これらの経費のうち他の経費
の金額に、若しくはこれら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費をこれらの
経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費	179,495 千円
(2) 交 際 費	10 千円